

神戸大学医学部附属病院 薬剤部業績

2015 年度

I. 論文

1. 原著論文

英文

1. Takeshi Irooi, Tatsuyuki Kakuma, Akihiro Sakashita, Yuki Miki, Kanako Ohtagaki, Yuka Fujiwara, Yuko Utsubo, Yoshihiro Nishimura, Midori Hirai: Data analysis methods for assessing palliative care interventions in one-group pre-post studies. *SAGE Open Medicine*, 3: 2050312115621313 (2015)
2. Mizumoto A, Yamamoto K, Nakayama Y, Takara K, Nakagawa T, Hirano T, Hirai M: Induction of epithelial-mesenchymal transition via activation of epidermal growth factor receptor constitutes to sunitinib resistance in human renal cell carcinoma cell lines. *J Pharmacol Exp Ther*. 355(2):152-8 (2015)
3. Yamamoto K, Shichiri H, Uda A, Yamashita K, Nishioka T, Kume M, Makimoto H, Nakagawa T, Hirano T, Hirai M: Apoptotic Effects of the Extracts of *Cordyceps militaris* via Erk Phosphorylation in a Renal Cell Carcinoma Cell Line. *Phytother Res*. 29(5):707-13 (2015)
4. Yamamoto K, Irooi T, Kanaya K, Shinomiya K, Komoto S, Hirata S, Harada K, Watanabe A, Suno M, Nishioka T, Kume M, Makimoto H, Nakagawa T, Hirano T, Miyake H, Fujisawa M, Hirai M: STAT3 polymorphism rs4796793 may be a predictive factor of tumor response to multiple tyrosine kinase inhibitors in metastatic renal cell carcinoma in Japanese population. *Med Oncol*, 33(3):24 (2016)
5. Yamamoto K, Shinomiya K, Irooi T, Hirata S, Harada K, Suno M, Nishioka T, Kume M, Makimoto H, Nakagawa T, Hirano T, Bito T, Nishigori C, Miyake H, Fujisawa M, Hirai M: Association of single nucleotide polymorphisms in STAT3 with hand-foot skin reactions in patients with metastatic renal cell carcinoma treated with multiple tyrosine kinase inhibitors: a retrospective analysis in Japanese patients. *Target Oncol*. 11(1):93-9 (2016)

邦文

1. 小倉史愛, 木村文司, 宇田篤史, 戸田飛鳥, 赤澤由子, 山本和宏, 五百蔵武士, 西岡達也, 久米学, 槇本博雄, 平井みどり: STOPP Criteria を用いた高齢者のポリファーマシーに対する薬剤師による介入, 医療薬学, 42(2), 78-86, (2016)

II. 書籍

1. 著書 (分担執筆)

邦文

1. 平井みどり: 医薬品と健康食品・サプリメントの相互作用, 医学のあゆみ, 254(11), 1075-1082, (2015)
2. 志田有里: カラービジュアルで見てわかる! はじめてのがん疼痛ケア, メディカ出版, (2015)
3. 藤原尚子, 志田有里: カラーアトラス 多職種チームで実践する 頭頸部がんの放射線化学療法, 日本看護協会出版会, 138-149, (2015)
4. 岡本千明, 平井みどり: 小児の薬用量と与薬の注意点, Medical Practice, 32(8), 1275-1281, (2015)
5. 山下和彦: オチる前に読む! 感染症治療のピットフォール, 重症皮膚軟部組織感染症のピットフォール, 月刊薬事, 57(11), 1885-1893, (2015)
6. 丹田雅明, 水田直美, 丸上奈穂: 理解が実践につながるステップアップがん化学療法看護<第2版>, 学研メディカル秀潤社, 26-44, (2016)
7. 山本和宏, 渡邊愛未: 口から始める健康と美容, 「第2章 口内炎の要因と口腔ケアについて」, 星雲社 (2016)

III. 学会発表

1. 国際学会

シンポジウム

1. Masaaki Tanda, Naomi Mizuta, Mamoru Okuno, Shiori Aoki, Takeshi Kimura, Fumie Ogura, Atsushi Uda, Tatsuya Nishioka, Manabu Kume, Hiroo Makimoto and Midori Hirai: The Activity of Clinical Oncology Pharmacist in the US and Japan, Especially Intervention in Elderly Patients and Polypharmacy: The 4th

International Symposium of Training Plan for Oncology Professionals, February
2016, Osaka

2. 国内学会 シンポジウム

1. 山本和宏, 平野剛, 平井みどり: 分子標的治療薬による皮膚障害の発症メカニズムの解明と副作用バイオマーカーの探索, 第 23 回クリニカルファーマシーシンポジウム・医療薬学フォーラム 2015, 2015 年 7 月, 名古屋
2. 山本和宏: 病棟薬剤業務への応用と連携を目指した副作用ゲノムマーカーの探索研究—泌尿器科における実践事例—, 第 25 回日本医療薬学会年会, 2015 年 11 月, 横浜
3. 丹田雅明: がん治療における薬学的介入の実際と症例サマリのまとめ方, 第 25 回日本医療薬学会年会, 2015 年 11 月, 横浜
4. 木村文司: 高齢者のポリファーマシーに対する薬剤師による介入, 日本薬学会第 136 年会, 2016 年 3 月, 横浜

一般演題

1. 谷藤亜希子, 野崎晃, 大澤史宜, 富田猛, 木村文司, 榎本博雄, 西岡達也, 久米学, 平野剛, 平井みどり: 病棟薬剤師による薬学的介入事例と質疑のデータベース化と内容の解析, 第 18 回日本医薬品情報学会総会・学術大会, 2015 年 6 月, 岡山
2. 大澤史宜, 谷藤亜希子, 野崎晃, 富田猛, 榎本博雄, 西岡達也, 久米学, 平野剛, 平井みどり: 神戸大学医学部附属病院における MR から医療従事者への情報提供活動記録の評価, 第 18 回日本医薬品情報学会総会・学術大会, 2015 年 6 月, 岡山
3. 大田泉, 富田猛, 明珍かおり, 辻美知瑠, 田中健太, 阪上倫行, 西岡達也, 久米学, 榎本博雄, 平野剛, 平井みどり: 手術室サテライトファーマシー常駐薬剤師のプレアボイド報告の調査とその評価, 医療薬学フォーラム 2015, 2015 年 7 月, 名古屋
4. 芝唯, 山本育子, 田淵聡子, 中嶋沙姫, 佐藤里帆, 中谷早希, 三ヶ尻礼子, 戸田明代, 山本将士, 高橋路子, 宇佐美眞, 廣田勇士, 坂口一彦, 谷藤亜希子, 西井美佳, 小野くみ子, 筒井輪央: 栄養指導における糖尿病チームの役

- 割, 第3回日本糖尿病協会療養指導学術集会, 2015年7月, 京都
5. 五百蔵武士, 久米学, 西岡達也, 榎本博雄, 平井みどり, 平田健一: タブレット型端末の特性を活かした用語集コンテンツの開発とアンケート調査, 第15回CRCと臨床試験のあり方を考える会議, 2015年9月, 神戸
 6. 渡邊愛未: エベロリムスによる口内炎発症とMDR1遺伝子多型との関連性, 第3回神緑会ヤングインベスティゲーターアワード, 2015年10月, 神戸
 7. 水田直美, 丹田雅明, 西岡達也, 久米学, 榎本博雄, 平井みどり: 腫瘍センターにおけるがん患者指導管理料3の算定に対する取り組み, 第53回日本癌治療学会学術集会, 2015年10月, 京都
 8. 小谷真基, 五百蔵武士, 山崎孝子, 迫田裕之, 直本拓己, 久米学, 林伸英, 平田健一, 当院の治験業務における臨床検査技師の関わり, 第55回日臨技近畿支部医学検査学会, 2015年10月, 大阪
 9. 山本育子, 芝唯, 赤毛弘子, 戸田明代, 山本将士, 高橋路子, 宇佐美眞, 廣田勇士, 坂口一彦, 松田季代子, 谷藤亜希子, 高田綾子, 小野くみ子: リバウンドを繰り返す患者へのチームの役割と栄養指導, 第2回日本糖尿病医療学研究会, 2015年10月, 京都
 10. 小泉祐一, 竹末芳生, 荒川創一, 朝野和典, 高橋佳子, 吉岡睦展, 石坂敏彦, 塩田有史, 長谷川豊, 安井友佳子, 山下和彦: 感染領域における薬剤師の育成~薬剤師抗菌化学療法実践教育プログラムの取り組み~, 第63回日本化学療法学会西日本支部総会, 2015年10月, 奈良
 11. 高田綾子, 松田季代子, 宮本たえ, 大江裕子, 芝唯, 山本育子, 岡崎裕太郎, 谷藤亜希子, 小野くみ子, 三浦洋, 廣田勇士: 糖尿病療養に困難さを抱える患者へのチームラウンドの試みとその有用性, 第52回日本糖尿病学会近畿地方会, 2015年11月, 京都
 12. 芝唯, 山本育子, 谷藤亜希子, 西井美佳, 小野くみ子, 田淵聡子, 脇田久美子, 山西美佐, 赤毛弘子, 中嶋沙姫, 松尾彩加, 内田絢子, 玉田萌子, 西田ひかる, 三ヶ尻礼子, 戸田明代, 筒井輪央, 山本将士, 高橋路子, 宇佐美眞, 廣田勇士, 坂口一彦: 栄養指導における糖尿病チームの動機づけ支援の効果, 第52回日本糖尿病学会近畿地方会, 2015年11月, 京都
 13. 五百蔵武士, 久米学, 平田佐智, 打保裕子, 古川順也, 三宅秀明, 西岡達也, 榎本博雄, 藤澤正人, 平井みどり: シスプラチン連日投与に伴う悪心・嘔吐の予防に対するパロノセトロン、アプレピタント、デキサメタゾンの非盲検

- 非対照第 II 相試験, 第 25 回日本医療薬学会年会, 2015 年 11 月, 横浜
14. 木村文司, 小倉史愛, 澤田有記美, 宇田篤史, 赤澤由子, 野間千尋, 野崎晃, 山本和宏, 五百蔵武士, 西岡達也, 久米学, 槇本博雄, 平井みどり: 薬剤師による STOPP criteria version 2 を用いたポリファーマシーへの介入, 第 25 回日本医療薬学会年会, 2015 年 11 月, 横浜 ※優秀演題賞受賞
 15. 山下恵, 山岡慶子, 鈴木亜矢子, 橋本真梨, 木村文司, 西岡達也, 久米学, 槇本博雄, 平井みどり: 薬剤師による母乳育児率向上への取り組みと評価, 第 25 回日本医療薬学会年会, 2015 年 11 月, 横浜
 16. 大田泉, 阪上倫行, 明珍かおり, 辻美知瑠, 田中健太, 西岡達也, 久米学, 槇本博雄, 平井みどり: 手術室常駐薬剤師による PONV に対する介入と評価, 第 25 回医療薬学会年会, 2015 年 11 月, 横浜
 17. 渡邊愛未, 山本和宏, 四宮一昭, 平田佐智, 石村武志, 横山直己, 三宅秀明, 藤澤正人, 中川勉, 平野剛, 平井みどり: エベロリムスによる口内炎発症と MDR1 遺伝子多型との関連性, 第 25 回日本医療薬学会年会, 2015 年 11 月, 横浜
 18. 中山優子, 深澤郁也, 木下淳, 峯垣哲也, 山本和宏, 高良恒史: アミノ酸トランスポーターを標的としたシスプラチン耐性の克服, 第 25 回日本医療薬学会年会, 2015 年 11 月, 横浜
 19. 中川勉, 吉村友希, 崎山晴彦, 山本和宏, 藤原範子, 鈴木敬一郎, 平井みどり: Carbohydrate response element-binding protein (ChREBP)の活性制御に及ぼす核移行/核外搬出シグナルの影響, 第 38 回日本分子生物学会年会・第 88 回日本生化学会大会合同大会, 2015 年 12 月, 神戸
 20. 須崎友紀, 小居秀紀, 岩崎幸司, 吉田浩輔, 浅野健人, 久米学, 上村尚人, 笠井祥子, 松山琴音, 林宏至, 稲田実枝子, 山本学: 臨床研究のクオリティマネジメント計画書作成の取り組み, 第 36 回日本臨床薬理学会学術集会, 2015 年 12 月, 東京
 21. 富田猛, 西岡達也, 久米学, 槇本博雄, 平井みどり: 手術使用麻薬のオーダー化と麻薬管理システムを用いた手術室配置麻薬の管理体制構築, 第 37 回日本病院薬剤師会近畿学術大会, 2016 年 1 月, 神戸
 22. 明珍かおり, 大田泉, 田中健太, 阪上倫行, 辻美知瑠, 西岡達也, 久米学, 槇本博雄, 平井みどり: 手術室サテライト薬局における薬剤師業務の評価ー相談応需とアレルギー対策ー, 第 37 回日本病院薬剤師会近畿学術大会, 2016

年1月，神戸

23. 藤田弥佐，谷藤亜希子，岡崎祐太郎，布目春乃，西岡達也，久米学，榎本博雄，平井みどり：眼科におけるお薬手帳持参率向上のための取り組み，第37回日本病院薬剤師会近畿学術大会，2016年1月，神戸
24. 芝唯，山本育子，田淵聡子，脇田久美子，中嶋沙姫，谷藤亜希子，西井美佳，小野くみ子，筒井輪央，三ヶ尻礼子，戸田明代，山本将士，高橋路子，宇佐美眞，廣田勇士，坂口一彦：糖尿病教室における糖尿病チームの動機づけ指導の効果，第19回日本病態栄養学会年次学術集会，2016年1月，横浜
25. 田淵聡子，高橋路子，生田智子，丹田雅明，青木紫織，奥野護，永濱郁代，土井久容，薬師神公和，川本晋一郎，筒井輪央，内田絢子，脇田久美子，三ヶ尻礼子，山本育子，山本将士，戸田明代，宇佐美眞：造血幹細胞移植患者へのNEST介入前後の栄養評価，第19回日本病態栄養学会年次学術集会，2016年1月，横浜
26. 木村文司，西岡達也，中村竜也，吉田弘之，時松一成，岩田健太郎，荒川創一：Antimicrobial Stewardship Programの評価指標の検討とアウトカム，第31回日本環境感染学会総会・学術集会，2016年2月，京都
27. 田淵聡子，高橋路子，生田智子，曾我昭宏，永濱郁代，薬師神公和，川本晋一郎，筒井輪央，内田絢子，脇田久美子，三ヶ尻礼子，山本育子，山本将士，戸田明代，宇佐美眞：造血幹細胞移植患者への栄養管理への前後比較，第31回日本静脈経腸栄養学会学術集会，2016年2月，福岡
28. 小澤拓，谷藤亜希子，榎本博雄，濱口常男，岩川精吾，北河修治，平井みどり：糖尿病療養患者へのチームラウンドでの介入症例，第5回日本薬剤師レジデントフォーラム，2016年3月，名古屋
29. 久保萌子，中川勉，榎本博雄，濱口常男，岩川精吾，北河修治，平井みどり：薬剤部での実習を通じた医学生の薬剤部業務と医薬品に対する意識調査，第5回日本薬剤師レジデントフォーラム，2015年3月，名古屋
30. 松山琴音，須崎友紀，小居秀紀，岩崎幸司，吉田浩輔，浅野健人，久米学，上村尚人，笠井祥子，林宏至，稲田実枝子，山本学：臨床研究における品質確保に向けたリスク評価表の作成について，日本臨床試験学会第7回学術集会総会，2016年3月，東京
31. 五百蔵武士，中川勉，日比徹，山本和宏，西岡達也，久米学，榎本博雄，平井みどり：化学療法及び化学放射線療法に伴う口内炎に対するイブプロフェ

- ン含嗽剤の安全性と有効性を検討する非盲検非対照第 I/II 相試験（第 I 相試験部分の結果報告），日本薬学会 第 136 年会，2016 年 3 月，横浜
32. 栗村朋子，西岡達也，久米学，榎本博雄，平井みどり：薬剤師による外来診療支援の実施と評価（心臓血管外科と循環器内科での取り組みについて），日本薬学会第 136 年会，2016 年 3 月，横浜
 33. 山本和宏，五百蔵武士，金谷和哉，四宮一昭，河本紫帆，須野学，平田佐智，西岡達也，久米学，榎本博雄，中川勉，三宅秀明，藤澤正人，平井みどり：腎細胞癌患者におけるマルチキナーゼ阻害薬の治療効果と PK-PD に関わる SNP の関連性，日本薬学会第 136 年会，2016 年 3 月，横浜
 34. 中村任，高橋稔，新潟里歩，久米学，山下和彦，平井みどり，安井裕之：食道癌がん化学療法施行時の血漿中 Fe 濃度の一過性上昇，日本薬学会第 136 年会，2016 年 3 月，横浜
 35. 渡邊愛未，山本和宏，平田佐智，原田健一，藤澤正人，中川勉，平井みどり：スニチニブによる口内炎発症メカニズムのゲノム薬理学的解析，日本薬学会第 136 年会，2016 年 3 月，横浜
 36. 水本篤志，山本和宏，七里博章，中川勉，平井みどり：腎癌細胞株におけるスニチニブ不応性・耐性に対する EGFR 阻害薬の効果，日本薬学会第 136 年会，2016 年 3 月，横浜
 37. 清水菜央，山本和宏，黒木成弥，中川勉，濱口常男，平井みどり：エルロチニブによる間質性肺疾患発症メカニズムの解明，日本薬学会第 136 年会，2016 年 3 月，横浜
 38. 向江有里，山本和宏，住江春香，河本紫帆，渡邊愛未，平田佐智，宇田篤史，中川勉，三宅秀明，藤澤正人，小山敏広，四宮一昭，平井みどり：腎細胞癌患者への mTOR 阻害薬投与により生じる薬剤性肺障害と STAT3 遺伝子多型との関連性，日本薬学会第 136 年会，2016 年 3 月，横浜
 39. 中山優子，木下淳，峯垣哲也，山本和宏，高良恒史：アミノ酸トランスポーターの発現と抗癌剤耐性との関連性，日本薬学会第 136 年会，2016 年 3 月，横浜
 40. 中山優子，木下淳，峯垣哲也，山本和宏，高良恒史：ABCB5 発現抑制によるシスプラチン耐性の誘導，日本薬学会第 136 年会，2016 年 3 月，横浜
 41. 吉田都，宇田篤史，原口珠実，小島穂菜美，内田享弘，山本和宏，平井みどり：味覚センサを用いたゾピクロン錠およびエスゾピクロン錠の飲料による

苦味マスキング効果の検討，日本薬学会第136年会，2016年3月，横浜

研究会等

1. 久米学：「IRB」，日本臨床試験学会教育セミナー「GCP Basic training セミナー（大阪地区）」，2015年6月，大阪
2. 谷藤亜希子：すべての薬剤師に必要な医薬品情報スキル，大阪府病院薬剤師会第6支部研修会・講演，2015年6月，大阪
3. 谷藤亜希子：医薬品情報専門薬剤師への道，大阪府病院薬剤師会平成27年度第2回専門薬剤師育成委員会講習会，2015年7月，大阪
4. 水田直美：抗がん薬を取り扱う薬剤師の職業性曝露のリスクと予防対策，兵庫 Oncology Pharmacy Seminar，2015年7月，神戸
5. 曾我昭宏，生田智子，山岡慶子，永濱郁代，田淵聡子，戸田明代，山本将士，高橋路子，宇佐美眞，平井みどり：ペクチン含有消化態栄養剤ハイネীগールに対する胃酸分泌抑制薬の影響，第18回兵庫NST研究会学術講演会，2015年6月，神戸
6. 奥野護：抗がん薬の副作用マネジメント，抗がん剤毒性マネジメントセミナー，2015年8月，豊岡
7. 五百蔵武士：治験事務局の役割－業務の実際－（医療機関の長の役割含む），第18回CRC養成研修会，2015年9月，東京
8. 木村文司：Antimicrobial Stewardship のススメ方－連携、連携、連携－，札幌病院薬剤師会平成27年度第3回感染制御専門薬剤師セミナー，2015年10月，札幌
9. 丹田雅明：がんプロ FD 海外研修 at トーマスジェファソン大学病院報告，Onco 知新の会 24 (7 大学連携先端的がん教育基盤創造プラン主催)，2015年10月，神戸
10. 丹田雅明：チーム医療におけるコミュニケーションのあり方と医療の質の向上，リリーファーマアカデミー，2015年10月(座談会は2015年5月，神戸)
11. 久米学：「IRB」，日本臨床試験学会教育セミナー「GCP Basic training セミナー（大阪地区）」，2015年11月，大阪
12. 西岡達也：みんなで取り組む消毒薬の適正使用，福知山感染管理セミナー，2015年11月，福知山

13. 岡崎裕太郎：当院における糖尿病治療と薬剤師の関わり，第7回中央区薬剤師会学術講演会，2015年11月，神戸
14. 木村文司：抗菌薬および消毒薬の使用と管理，平成27年度院内感染対策講習会，2015年12月，神戸
15. 水田直美：当院における抗がん薬の安全な取り扱いと曝露対策に関するプロジェクトの取り組み，第2回近畿ブロックがん専門薬剤師フォーラム，2015年12月，大阪
16. 栗村朋子：薬剤師による外来診療支援の実施とその評価，5th Active Pharmacist Seminar in HYOGO，2016年1月，神戸
17. 丹田雅明：米国 Thomas Jefferson University Hospital 研修で感じたがん臨床薬剤師像，第8回薬剤師セミナー(兵庫県がん診療連携協議会主催)，2016年1月，神戸
18. 内田絢子，田淵聡子，玉田萌子，西田ひかる，永濱郁代，曾我昭宏，生田智子，山岡慶子，戸田明代，山本将士，高橋路子，宇佐美眞：Refeeding syndromeに伴う著名な肝機能障害をきたした神経性食思不振症の一症例，第35回兵庫臨床栄養研究会，2016年1月，神戸
19. 志田有里：病院薬剤師の新たな取り組みーアセトアミノフェンの特定使用成績調査から得られた知見ー，兵庫県病院薬剤師会学術講演会，2016年2月，神戸
20. 谷藤亜希子：医薬品情報担当薬剤師によるRMPの分かりやすさ調査結果，平成27年度日本医療研究開発機構委託研究・研究成果報告会(医薬品リスク管理計画制度の効果的な実装と一層の充実のための基盤研究・分担研究開発課題名：医療機関における医薬品リスク管理計画(RMP)の利活用)，2016年3月，東京

IV. 特許申請

1. 発明の名称：薬剤性間質性肺炎の易発症性判定用マーカーを用いた薬剤性間質性肺炎の易発症性を判定する方法およびキット
発明者：山本和宏，平井みどり
出願番号：特願 2015-147366
出願日：2015年7月27日

V. 研究補助金

1. 中川勉：n-3系脂肪酸が ChREBP の分解を促進する分子メカニズムの解明，平成 26-27 年度科学研究助成事業（若手研究 B）1,000,000 円（平成 26 年度分）
2. 中川勉：不飽和脂肪酸が血清中性脂肪を低下させる分子メカニズムの解明：ChREBP の抑制機構の解明，平成 27 年度油脂工業会館研究助成 1,000,000 円
3. 山本和宏：分子標的治療薬による皮膚障害発症メカニズムに基づく新規予防・治療法の探索，平成 26-27 年度科学研究費助成事業（若手研究 B）1,000,000 円（平成 27 年度分）
4. 山本和宏：腎細胞癌患者の分子標的治療における有効性マーカーの PK-PD 統合的な PGx 解析，黒住医学研究振興財団：平成 27 年度（第 23 回）研究助成金 900,000 円
5. 木村文司：改良型 STOPP を用いた戦略的ポリファーマシー解消法，公益財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団：第 24 回(平成 27 年度)ヘルスリサーチ研究に関する共同研究助成金 国内共同研究(39 歳以下) 990,000 円
6. 谷藤亜希子：医薬品情報管理の効率化を目指した普遍的な医薬品情報の共有と統合，平成 27 年度日本医薬品情報学会・課題研究班 200,000 円
7. 七里博章：栄養感知システムを担う新規 mTOR 結合因子 ZNF512B の癌細胞における機能解析，特定非営利活動法人近畿がん診療推進ネットワーク 7 大学連携先端のがん教育基盤創造プランがんプロ研究助成 300,000 円